

広報
3月号

東京都製紙原料協同組合

発行所
東京都製紙原料協同組合
台東区台東3-16-1
TEL (3831) 7980
発行人 坂田 智
編集 広報部



「桜と三重塔」

〈 主な内容 〉

時の視点

- 「混迷極まる古紙市況の行方」
 (株)古紙ジャーナル社 編集長 本願雅史 2~3
- 70周年記念座談会
 『この10年を振り返って』 4~8
 シリーズ全3回の3回目

時の話題

- 令和2年 合同新年会 事務局 9~11
- 集荷部新年会 集荷部長 鈴木邦浩 11
- 組合事業紹介(事業部) 12
- 賛助会員案内について 12~13
- 「たのめーる」の入会について 13~14
- その他事業・共同購入についてのお知らせ 14
- 「プレス機のオイル交換について」 14

支部便り

- 新年会開催
- 城北支部 城北支部長 辻 忠敏 14
- 江墨支部 江墨支部 石橋隆寛 15
- 千代田支部 千代田支部長 近藤正彦 15

組合員の広場

- ニュージーランド旅行記
 広報部副部長 清水弘允 15~17

支部スケジュール 18

- お知らせ
 「4月会議・催事予定」「古紙価格」 18

会議概要 [1月・2月] 18~23

- 編集後記 広報部長 高橋宏明 24

組合総合名簿の協賛広告について 25

- 広告 25~34

時の視点

「混迷極まる古紙市況の行方」

(有)古紙ジャーナル社 編集長 本願 雅史

中国がくしゃみをすれば、世界が風邪をひく。世界経済における中国の影響力が増したことを表す例えですが、今回は中国から拡散した未知なるウィルスが世界を震撼させました。2年前から始まった中国の古紙輸入規制で、古紙市況は低迷期に突入しましたが、コロナショックという新たな要因で、ますます先行きは混沌としています。こうした見通しが難しい局面ですが、2019年の古紙を取り巻く状況を振り返りつつ、今年の方角を予想してみたいと思います。

まず海外の古紙需要ですが、昨年の中国の古紙輸入量は1,036万トンと対前年比36%減りました。

中国政府は2020年末をもって古紙を全面輸入禁止する方針を打ち出しており、2018年から段階的にライセンスの発行を減らしています。中国の輸入量は製紙メーカーに対して発行する

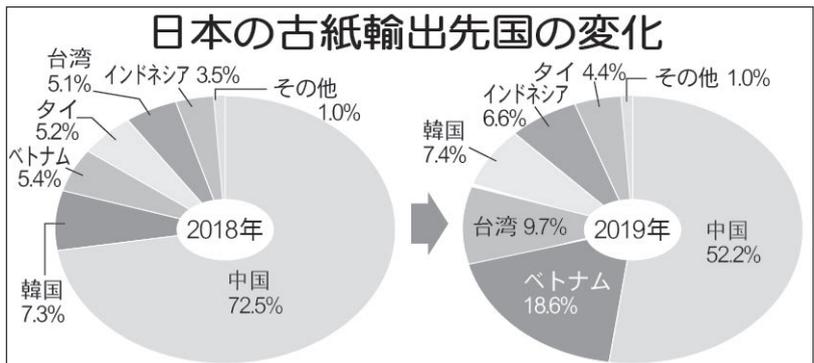
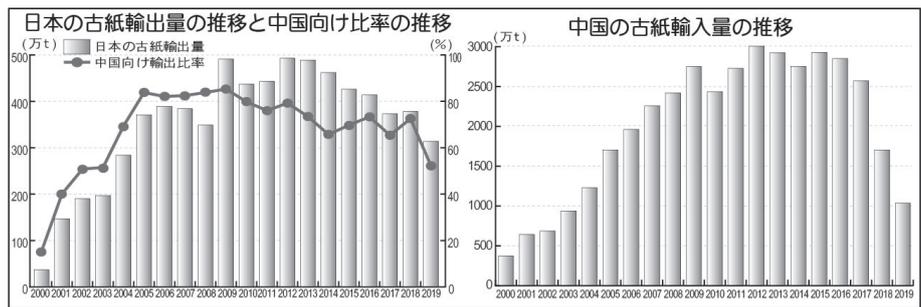
輸入ライセンスの多寡に左右されます。一方、東南アジアに生産拠点の移転も加速し、先進国で発生する古紙の受け皿となりつつありますが、中国の落ち込みを支え切れるほどの需要はまだありません。

世界的な需給のダブつきによって、昨年から古紙の国際市況は暴落が続いています。日本のOCC(段ボール古紙)は6月以降、一桁台に転落し、12月にはキロ3円台

まで下がりました。2008年のリーマンショックの後は約半年で需給、市況ともに回復しましたが、今回は1年を経ても低迷が続いています。

一方で日本国内での古紙需要は堅調のはずでした。好調だったのが昨年の上半期まで。陰りが見えてきたのが、6月、7月頃です。長梅雨、冷夏といった異常気象によって、段ボール需要に陰りが出始めました。さらに秋口の大型台風、10月からの消費増税が重なりました。古紙消費も段ボール原紙向けが主役となった今、微妙な景気動向の影響を受けるようになったのです。段ボール原紙の内需は当初、1.3%増と予想されていましたが、結局1.6%減のマイナス成長となりました。

国内向けの古紙価格は、段ボール古紙の建値を18円で据え置きながらも、輸出原紙枠としてディスカウント価格でも手当てするようになり、二重価格も拡がりました。国内の需要が伸び悩むものの、製紙メーカー各社は海外向けに段ボール原紙の輸出を強化しています。2019年は47万2千トンの段原紙が輸出されました。各社とも、高強度のライナーを開発するなどして、輸出市場を開拓する動きが活発化しています。



今年はどうなるのか？

では、今年の古紙の需給と市況はどのように推移するのでしょうか？コロナショックによる影響は未知数ですが、需給や市況を揺るがす可能性があります。古紙需要が一時的、局地的に高まる場面や、経済減速によって市況が崩れる局面も十分考えられます。

一つは海外の動向です。当初、今年の中国の輸入量はさらに縮小し、前年の4割減ほどになるとみられていました。つまり年間の輸入量は600万トン前後というわけです。2月末までに3回に亘りライセンスが発行され、合計では321万トンに上っています。

ところが、中国国内では、コロナウィルスの集団感染を防ぐため、古紙回収業者にも移動制限がかかったり、住宅地に立ち入ることが禁じられているそうです。回収量は大幅に落ちているとみられ、回復までに一定の時間を要するとみられます。中国では4月末頃にはコロナ騒動が収束するとの見方もあり、仮に製紙メーカーの工場が一斉に稼働を始めると古紙が不足するのは明らかです。

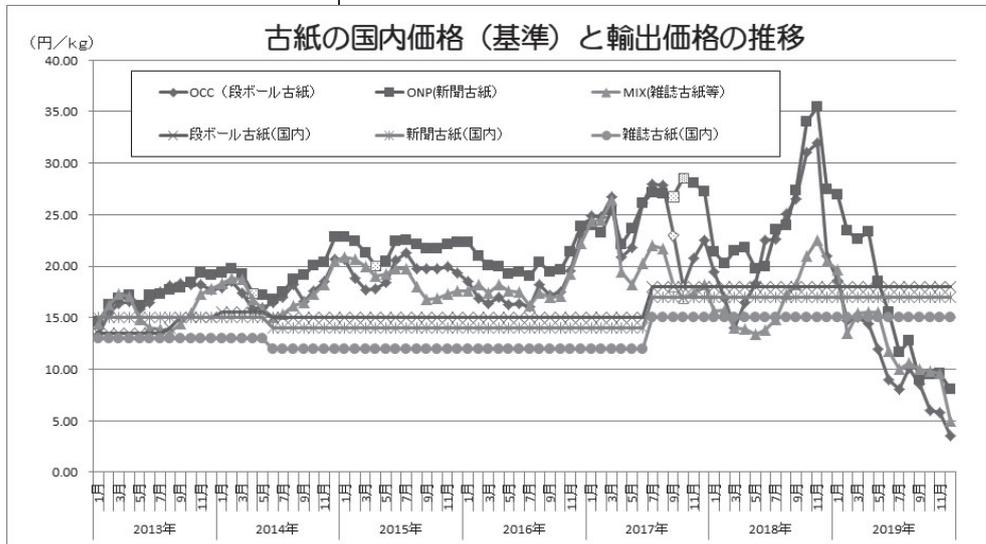
そうすると環境政策の一環で古紙輸入を制限してきましたが、イレギュラーな事態としてライセンスの特別付与などの措置もあり得るでしょう。また海外市場が輸入古紙の買い漁りに動けば、市況が急騰する場面も考えられます。

もう一つは、今年の日本国内での段ボール原紙の動向です。今年の内需の伸びは0.5%増と予想されていましたが、年初からのコロナショックで早くも大幅減産を迫られています。そこへ段ボール原紙の能力増強が相次ぎ予定されています。春先に北越コーポレー

ションと大王製紙の転抄マシンの稼働によって、計49万トンの年産能力が増強されます（純増では31万トン）。転抄マシンの稼働にともなって、北越は北陸・関東エリア、大王は近畿、中四国、九州から段ボール古紙を中心に手当するので、古紙需要増は期待できます。ただし、こうした環境下での製品の供給増は、市況軟化に繋がるといったマイナス面もあります。

国内メーカーが古紙を建値で買い支えるのは、古紙リサイクルシステムを維持する目的に加え、製品市況を維持する狙いもありました。段原紙は過去2年間に計18円の値上げが実現し、その後も製品相場を維持しています。古紙市況の下落に伴い、エンドユーザーからの下げ圧力も強まっていますが、製紙メーカーは比較的、これまで強気で交渉してきました。

ところが、コロナ騒動が勃発したことで、段原紙の需要が落ち込むだけでなく、日本経済全体がダメージを受けています。このような中で、製紙メーカーも「痛み分け」のような対応をするのか、注目されるでしょう。昨年までのように突っ張ねるには、分が悪い環境になってきました。段原紙価格を決める交渉の行方によっては、国内の古紙市況にも影響を及ぼす可能性が充分あるわけです。



70周年記念座談会

『この10年を振り返って』
シリーズ全3回の3回目

座談会出席者（氏名 50音順）

美濃紙業(株) 近藤 勝・(株)松井紙業 松井 宏隆

(株)ノボル紙業 近藤 昌和

(有)坂田亮作商店 坂田 智・(株)グリーン 齋藤 浩二

司会 / (株)丸十商店 高橋 宏明

2019年8月2日 於：大志満 椿壽（有楽町店）

広報11月号より続いて・・・



高橋：話の中で近藤さんが組合費の値上げの時、各支部を回った。それが基礎となって、支部同士の交流会に発展していったと思います。ただ、残念なのが東京協組は10支部あったのが9支部になってしまい、中央支部が城南支部と一緒にいう残念な結果になったのですが、なかなか支部員が集まっていだけないので、足立支部なんかは齋藤さんのいる文京支部、近藤さんのいる台東支部とか、あちらこちらにお声掛けをして支部会をやっています。その意味では支部間交流がまだ続いていると私は実感していますが、松井さんどうですか。支部同士の交流については。

松井：他支部と全員が集まってと言うのはないです。ただ理事長とか集荷部長には忘年会、

新年会の時に来ていただきました。坂田さんとか歴代の支部長にもよく来ていただきました。最近忙しいせいとか、理事長に来て下さいと言わないから、又、お願いしたいと思います。

坂田：城南支部長として、色々な支部に理事長になる前には行っていました。理事長になってしまうと顔を出すところが多くて。ほとんどの支部は行っていると思うのですが。身体を大事にする観点からも、お酒が好きなのですから。声掛けていただければなるべく行けるようにしたいと思います。

高橋：そういえば、支部長があちこち顔を出したと言う事で思い出しましたが、最近、支部長はあまり代わっていないような気がします。また、組合の中からそういう話を提案して、支部長からも、あちらこちらに何かあったら行きたいという事を、皆さんにお勧めしたいと思います。色々話が出て来ましたが、他に何かありますか。



高橋 広報部長

近藤（勝）：清風会の事ですが、私が直納部長をやっていた頃ですから、何年前か私も分からないけれど、その当時は清風会には、先輩が多数いたのです。あの当時は、瀧本さんと呼んで清風会の前に講演会をお願いし、そういう事を頻りにやっていました。その流れを引き継いで、今も2回のゴルフと2回の講演会と懇親会、年に

4回をずっと続けてきたのですが、やはりここ数年、だんだん参加者が減ってきています。特に先輩方がほとんど出てこない。前回の清風会も本当に先輩が誰もいなかったのでは。現役の先輩、松井さんは同輩だから坂田秀一郎さんがやめられてから、もう本当に出てこない。

ただ、これも中には来てもいいのではないかと思う人もいます。だから前回の清風会の時に、松井さん、清水さん、当時我々一緒にやってきたのですが、色々とお話をして、時代も令和になったので、やり方を変えてみようかと。それで、どう変えるかという事については色々としてみたらどうでしょう。今までの様に必ず懇親会の前には講演会をやると、その講演会は清風会の一つの売りでやってきたのですが、本来、組合として講演会をやっても良いので、清風会は清風会を卒業された先輩方に、この前、松井さんが言っていたけれど、招待状を出して、来て下さいと皆に声を掛けて、純粹に現役と先輩方の会にしようではないかと。そういう案とか。



近藤（勝）元理事長

松井：理事だけではなく、一般組合員を対象とした勉強会にするとか。もう少し広い会場を用意して。

高橋：清風会は元々現職の理事とOBだけの会ですが。理事、OBの会だけれども、もう

少し裾野を広げて。そういうふうには、今後して行くということでしょうか。

近藤（勝）：そうです、理事のOBじゃなくても、一般のOBでも良いかもしれません。

松井：ええ。

近藤（勝）：色々とその辺は考えて。ただ、一般のOB全員に招待状を出す訳にはいかならないから。ここ1,2年本当に寂しかったのです。清風会の懇親会の人数が減って、これは何とかしなければと思っていたのですが、ちょうど時代も令和に代わったのだから、何か思い切ってやりましょうという話をこの間、させてもらったのです。それについては、理事長を通して理事会にも討議していただきたいと思っています。

齋藤：年配の方もOBの方も欲しいのですが、もっと若手の人も欲しいです。

近藤（勝）：そうです、理事にこだわる必要がないかもしれない。

近藤（昌）：そう思うのです。15年ぐらい同じ顔なので、若い方にも来て欲しい。

近藤（勝）：後継者、現役の青年部を呼ぶとか。清風会を今までの理事の会というのをやめて。全体の懇親会に。

近藤（昌）：本当は、理事の会でなかったら来たという人がいたかもしれない。自分はないから行けないと。

近藤（勝）：それはそうだ、あるかもしれない。そういう意味でも、変えて行きましょう。

高橋：理事の方、ずいぶん若い方、青年部の方も入っているので、そういう人を招いて案内を出して、もっと来てもらえれば。活性化すると思います。

近藤（勝）：今までは7月と12月にやってきたけれども、それを年3回ぐらいやっても

良いのでは。12月と1月は忙しいのでそれを外して、11月、2月、中間の7月等、3回ぐらいはやりたい。幅を広げて、理事会の後にやるようにすれば、理事の人も来られるし、そんな形でやりたいと、先日は話をさせてもらった。

高橋：清風会の規約も見直して。皆さんのお力を頂戴して。

近藤（勝）：何か切っ掛けがないと出来ない。令和になったという一つの切っ掛けでやりたい。

齋藤：若い理事さんもいるので、その人が規約を改正しなければならないのですが。OBの方には、ここにおられる人知っている方に、最近お顔を見ないのですが、是非おいでいただけませんか。本当は招待状を送るのが一番良いのでしょうか。今の時代、業界情勢も悪いではないですか。ここ1、2年は厳しいということがある中で、盛り上がる必要があるのではないかと思います。



齋藤 理事

近藤（勝）：そうして大勢集まる中で情報交換をすれば、やはり出てくると思う。それは是非やりたいですね。

高橋：青年部の部員数がだんだん減ってきて、上限の50歳を迎える人は、一応50歳で青年部の方は定年なのですが、50歳を過ぎても私はまだ大丈夫だという人には残っていただいたら。青年部も加入する人が少ないというのが現状はあるので

すが、その辺も、青年部も含めて考えて行かないと。本当は従業員の方でも良いのかと。青年部だから2世、3世、お子さんでなくても、従業員数が多いところは従業員の方でも出していただければ有難いと思います。

近藤（昌）：私の甥っ子は青年部ですが、やはり、夜7時ぐらいから始まるのが多くて。翌朝は6時には会社に、現場に行かなければならないという事で、やはり二の足を踏んでしまうという事です。私が終われば理事にならせたいと思っているので。もちろん支部の方々の推薦がなければならぬのですが。ですから、土曜日の夕方からやるような青年部の会にさせていただかないと、難しいのではないかと思います。

齋藤：昔は運動会とかも開催し、荒川支部の時は、スキーにバス2台を借りて行った事がある。特に日暮里エリアは、ほとんど間屋の集まりみたいなどころがあり、従業員が多い訳です。昔は住み込みが多かったから。

だからそれで考えると、隣り同志し、お互い、知り合う、従業員同志しが知り合う事も多く、特に銭湯に行くと現場と間違うぐらい(笑)。特に我々の近くの銭湯は2つ位に分かれているのですが、だいたい顔見知りが多いです。時間帯で、皆が仕事を終えて銭湯に行くから。自然にかなり交流があって、時にはボーナスが出たとか出ないとかそういう話になって、お前のところの給料はどうだとかになりますが、やはり身近なところから始まるというのが非常に良いかと思います。

高橋：一部の支部の中では、支部で青年部がある

ところがある。荒川は荒川の中に青年部がある。本部ではなく、支部の中にある。

松井：江墨はあります。青年部というのはないのですが、青年達がいるから、年に5回ぐらい支部会に招待する。会費は出してもらうのですが、安く招待します。

高橋：近藤昌和さんの台東支部は。

近藤（昌）：青年部というのは支部の中にはないです。

高橋：若手を呼んだりする事はあるのですか。

近藤（昌）：なかなか難しいですね。いつも来る人を集めるだけでも精一杯という感じです。



近藤（昌） 副理事長

高橋：齋藤浩二さんの支部は。人数が多いのですが。

齋藤：そうでもない。支部会はほとんどメンバーが変わらない状況だと思います。それも皆さんにお声掛けしないと来ないです。できるだけ忘年会とかは、お声掛けをして。今月も納涼会が19日にあるのですが、それはもう従業員達を出したりしますが。

高橋：山手支部とか城南支部もそうですが、家族会を年に2回やられています。納涼会もやられています。そういうところは組合員も、支部員さんも多い。

坂田：城南支部は、合併して組合員も多くなりましたが、その前からバスを1台借り切ってお正月も泊まりで行き、バーベキューパーティを開催し、そういう意味では価格にもよりますが、あまり高くなければ家族と来てくれることがあります。ただ、

その家族もだんだん年を取ってきて、そこに問題があります。新しい赤ちゃんが生まれて、賑やかになってくれれば良いのですが、だんだん、二の足を踏んでしまう方が多くなっているのは事実です。

高橋：少子高齢化ですね。

近藤（勝）：足立支部もそうです。ただ支部の中では青年部を作りたいという事で議案に挙げて、支部内では一応OKは出ているのですが、まだ行動には移せていない。結局、本部の青年部というよりは出づらいという方がいるので。支部の中で顔なじみの中で情報交換をして、それから本部の中に入れて、組合活動に参加していただけるように頑張っていかなければならないと思っています。

坂田：高橋さんじゃないですが、途中から坂田ですと言っていないから、分からないかもしれない。途中から私は言うけれど、坂田ですって言っていないから。



坂田 理事長

高橋：一応名前は言って、気を付けているつもりですが。組合の今後の方向と、組合の全体の方向性の様な事はいかがですか。組合を編成する中で、どういうふうに折り合っていくかという事を話したい。全体として、今後、どうしたらいいかと。

齋藤：一番考えられることは何処も人で苦労している事です。特に物流の問題など仕事があっても人がいません。そこで、集荷

の人達が我々からすればお手伝い願えるかとか、お仕事を渡すとか。そういう持ちつ持たれつの関係作りを今後ある程度やってもいいのかなと思います。

坂田：そうです。広報か何かにかいたと思うのですが、問屋さんは人出不足で、集荷は仕事が減っているというところで、個々に決めて何とか仕事を回していけるような仕組みができないかというのは、そこが一番あるのですが。私は広報誌で2回ぐらい提案しているのですが、なかなか反響がないというのが実情です。

近藤（勝）：私等の時代も、松井さんから提案されていたのですが。やはり仕事を支部間で融通し合う、そういうシステムが作れないかと言っていた。遠いところまで行かなくても近くの業者が互いに取りに行けば効率的です。

松井：理想ですが、なかなか、しがらみで。



松井 元副理事長

松井：あと、共同購入はもう少し組合員のために、今まで言ってきたのですが。区の委託事業をやっている組合ですが、トラック100台位あるので、車検を安くやるようなところを探しているようです。車検も高いじゃないですか、2t車は10数万取られます。安くやる場所を探してと言っているのですが。それに限らず、色々な事で協力した方が組合員も助かると思います。組合でやってオイルなんか

も安くなった。

坂田：あれ、使っていただいている方が少ないのです。結構、広報部の方で記事を何回も出していただいているのですが、読んでくれないのかなと思うぐらい、プレス機のオイルは相当安いです。

松井：確かに安いです。前どこかでやった時は35万円ぐらい取られたけど、組合でやると20万円かそこら。

坂田：10万円以上安いです。

松井：色々考えて、やった方が良いと思います。

坂田：問屋さんの例ですが、段ボールでも何でも回収したものを自分のところに持って来るのは不合理だという事で。話をして、近くのところに降ろしてまた仕事に行く。

近藤（勝）：そういう形が増えてきました。

坂田：増えてきました。そういう形で集荷の方をうまく使ってもらえると有難いと思います。そこが一番大事で、それができれば相当違うと思います。この組合の集直一体という特長が活かされると思います。

高橋：では時間的にもちょうど1時間経ちました。本日は本当にお忙しい中集まっただき有難うございました。



全員着席

座談会参加者6名・その他、関係者4名

(広報部2名・事務局1名・紙業タイムス社1名)

シリーズ全3回 終了

時の話題

令和2年 合同新年会

事務局

令和2年1月18日（土）に、東京都製紙原料協同組合の合同新年会が上野・精養軒で開催されました。

安立城南支部長の司会により会が進行され、当組合の坂田理事長より新年の挨拶がありました。

今回は挨拶内容を普段と変え、野球関係の話や元有名選手のエピソードと組合運営の共通点について話されました。



坂田理事長挨拶

次に来賓の方々から新年のご挨拶を頂戴いたしました。都合により衆議院議員で当組合の顧問である松原仁様からは、入場前に一部組合員にご挨拶を頂きました。最初に、当組合顧問で東京都議会議員自由民主党東京都支部連合会幹事長の高島直樹様からご挨拶をいただきました。

次に経済産業省製造産業局 素材産業課課長補佐 金内理恵様、東京都産業労働局商工部経営支援課課長 川崎秀和様からご挨拶を頂きました。



衆議院議員 松原 仁 様

そして、司会者からその他、関係団体、関係会社のご来賓のご紹介がありました。



東京都議会議員 自由民主党東京都支部連合会
幹事長 高島 直樹 様



経済産業省製造産業局 素材産業課
課長補佐 金内 理恵 様

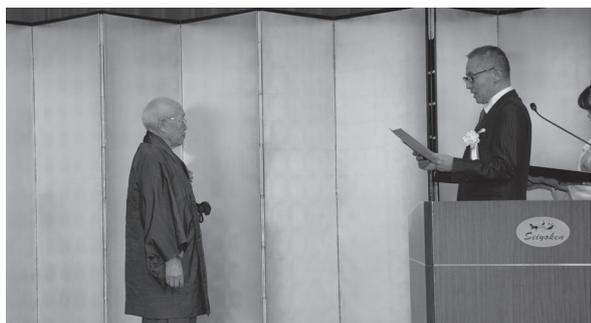


東京都産業労働局商工部経営支援課
課長 川崎 秀和 様

そして、今回は特別に理事長より現在行っている組合事業についての説明がありました。

その後、長年に渡りお世話になりました長井 保元相談役と坂田秀一郎元相談役に対して感謝状と記念品の贈呈が行われました。

受賞は代理で長井義人元集荷部長が、坂田秀一郎元相談役は、ご本人がそれぞれ受け取られました。



次に乾杯のご発声を(公財)古紙再生促進センター
関東地区委員会委員長 和田 健太郎様にして頂
きました。



(公財) 古紙再生促進センター関東地区委員会
委員長 和田 健太郎 様



アトラクションは、今回、初の女性グループ3人
によるベリーダンスです。工藤事業部長のご協力
によりベリーダンス「アルマース」の皆様が踊り
を披露してくれました。

そして、恒例の支部対抗のカラオケ大会となりま
した。



カラオケ大会は青年部、近藤(英) 幹事長の司会
進行役で始まりました。3位までの入賞者に対し
て景品が贈られました。



今回は、昨年5月に理事の改選があり正副理事長、
専務理事、業務部長全員がステージ上で紹介され
ました



宴席も盛り上がる中、中締めは当組合の組合員で関東製紙原料直納商工組合理事長でもある大久保信隆様にお願いをしました。



最後に、ステージ上に支部長全員が揃ったところで、江東支部の山口支部長が閉会の辞を述べ閉幕となりました



集荷部 新年会

集荷部長 鈴木 邦浩

2月8日(土)集荷部新年会を銀座GINTOにて坂田理事長、上田副理事長、富澤直納部長、夏目専務理事をお迎えし集荷部員13名の参加を得て開催致しました。

市況も芳しくなく、コロナウィルスの問題もあり心に霞みがかかった様な気持ちでいたのは私だけでしたでしょうか。レストランの入り口で嚴重にアルコール消毒をしてから入店となりました。店内は普段はあまり馴染みのないお洒落で高級な雰囲気が高い、先ほどまで覆っていた心の霞みもすっかりと晴れてしまいました。

5階の会場からは銀座の夜景も一望でき、例年の集荷部新年会とは趣が異なりとても良かったと思います。

富澤直納部長の市況報告の後、坂田理事長にご挨拶を頂き、上田副理事長の乾杯で開宴しました。銀座の高級フレンチ料理を堪能し、お酒も大いにすすんで、とても和やかな新年会をおくることができました。

最後は近藤副理事長の逆風をものともしない威勢の良い中締めで散会となりました。令和2年、私達の業界は大変厳しい年となる事が予想されます。東京協組の集直一体という理念のもと、この難局を皆様と共に乗り越えて参りたいとおもいます。最後になりましたが、お店を選んで頂いた夏目専務理事、司会進行の梨本集荷部副部长、誠に有難うございました。



組合事業紹介（事業部）

「TPICO」認定用書類提出について

当組合ではTPICO（ティピコ）認定制度を導入しております。**TPICOとは、組合独自の個人情報保護体制制度**です。

内容は、プライバシーマーク（Pマーク）とほぼ同内容で、取得時間と労力及び費用を簡素化し、組合独自の内容を付け加えた制度です。

行政機関などの応札基準に適合しており、いくつかの団体や一部大手企業の取引条件にも適合しております。又、製本工組でも同様の制度を導入して10年以上が経過しております。

現在、当組合では34社が資格を取得されています。

今年も新規の資格取得希望者を募る予定です。

6月頃にご案内を差し上げますので、ご希望の方はこの機会に是非、取得されてはいかがでしょうかと思います。

昨年、維持更新の研修会に参加された方々の中で、更新対象となっている組合員の方が数社おります。

更新の期限が迫っておりますので、まだ更新書類を提出されていない方は期日までに提出をお願い致します。



TPICO
個人情報保護制度

賛助会員案内について

賛助会員制度は、組合員外との交流、連携をより促進させ、組合組織の充実強化を図る為、導入しております。

現在、下記6社が賛助会員として登録されております。（後方ページの広告を参照下さい）

① 矢崎エナジーシステム（株）

お使いの車両が計量器付車両に変わります。

車載式重量計L I

- ・既存車、新車を問わずに取付可能
 - ・最大積載量、車高が変わらない
 - ・モニター運用で購入前に確認が出来る
- 以上のような機能が活用出来ます。

② 丸大食品株式会社

丸大食品グループでは、様々なシーンやニーズに対応できるよう、多彩なラインナップの商品をご用意しています。おいしい焼肉やデザート、新鮮なフルーツを生かしたヨーグルトなどおいしさも様々で、遊び心とおいしさを兼ね備えた商品をお届けしています。また、ギフトにピッタリのハムやデザートも人気の定番商品で、多くのお客様にご利用いただいています。

③（株）F-SUNツーリストジャパン

一般的な海外・国内旅行をはじめ、各種団体・企業等の視察研修旅行、復興支援ボランティアツアー（宮城県南三陸町での漁業支援など）、親善訪問、視察旅行、業務渡航、小笠原諸島など離島ツアーの取扱いに力を入れています。

現在、直納部の海外視察研修や支部の研修会等でご活用いただいております。

④ 極東開発工業株式会社

特装車の製造・販売をはじめ、環境、パーキングなど幅広い事業を通じて社会の基盤づくりに貢献しております。

特に、パッカー車（プレス式・回転板式）については、新型機種（プレスパック・パッカマン）を発売致しました。

各能力UPはもちろんのこと、メンテナンス、デザインにも力を入れた高い作業性と安全性及び環境性を備えた製品となっております。

ご興味のある方は、ぜひご連絡をお待ちしております。

⑤ ユナイテッド・インシュアランス（株）

総合保険代理店。組合では主に損保の取り扱いとなります。

経営者様の「お役立ち」のためのアドバイザー集団。経営者様に寄り添って、各種営業課題をソリューションし、ともに歩むパートナーとなる事を目指しています。

⑥ コマツカスタマーサポート（株）

コマツカスタマーサポート（株）は、フォークリフトやショベルローダの販売や製品の修理及びアフターサービスを行う会社です。

フォークリフトの購入や資格取得の際は、是非、ご活用くださるようお願い致します。

「たのめーる」の入会について

組合が事業として取り入れています、文房具や事務用品を安価で購入できる文具通販「たのめーる」についてご案内申し上げます。

「たのめーる」は大塚商会在運営しておりますが、日本紙パルプ商事（株）が代理店として手続き等を致します。

加入申込や購入に関しましては、組合が窓口となりますので、是非、この機会に沢山の組合員の皆様にご利用いただければと思います。

入会ご希望の方は加入申込書（たのめーる新規ご登録FAX用紙）を作成し、組合事務局迄FAXでお送りくださるようお願い申し上げます。

尚、登録用紙は事務局迄ご連絡いただければすぐにお送りいたします。

東京都製紙原料協同組合

電話 03-3831-7980

FAX 03-3831-7880

「たのめーる代理店」

**日本紙パルプ商事株式会社 機能材・情報用紙
営業本部ビジネスソリューショングループ**

TEL03-5548-4267 FAX 03-5548-4277

この度は東京都製紙原料協同組合様よりご紹介頂き、文具通販「たのめーる」をご案内させていただきます。貴社の経費、労力削減のお手伝いできればと思い、是非この機会にご加入頂きますようご検討の程お願い申し上げます。

【ご提案のポイント】

■ 現在複数社よりご消耗品等をご購入されている場合、「たのめーる」にお纏め頂きますと、請求書も一本化され、それらの処理にかかっていた時間も含めたコスト削減に繋がります。

■ 過去1年のご購入実績データのダウンロードが可能ですので、消耗品の管理にお役立て頂けます。

■ WEBからのご注文で、100円につき2ポイント、ハッピーポイントが溜まります。貯まったポイントはお菓子、家電などのプレゼント商品とご交換頂けます。

（FAXでのご注文につきましては100円につき1ポイントの加算となります。）

■ お支払条件（締日、お支払日）、お支払方法（振込、又は自動振替）をご指定頂けます。

■「オーダーメニュー」でWEBよりゴム印等の発注もでき、翌日のお届けが可能です。

(一部FAXのみの取扱い商品もございます)

■ 弊社が代理店となり今後のフォローはしっかりやらせて頂きますので、安心してご利用頂けます。

他にも、掲載の無い商品の追加、価格のご相談についても随時承ります。

ご登録につきましては、お手数ですが「たのめーるご登録FAX用紙」にご記入のうえ、組合へFAXをお願い致します。

その他事業・共同購入についてのお知らせ

「都市近代化推進事業協同組合関係」

① ETCカード

指定の高速道路が割引運行出来ます。首都高速も割引で利用出来る事になりました。

(ご利用の場合は新しいカード作成が必要です)
ポイント可の高速道路でポイントが貯まると、そのポイント分が無料走行で使えます。

② ガソリンカード

当組合で一番人気の事業のひとつです。

全国平均と比べハイオク・レギュラーガソリンが約3円、軽油が9円ほど安く購入できます。

「プレス機のオイル交換について」

組合を通じて通常より格安での交換が可能となります。

実施した事業所の話では、処理のスピードや細かな対応について高い評判を頂いております。

見積もりを取って比較した結果を見て頂けると分かりますが、1,000リッターのオイル交換で約5万円近い差が出ております。

どうぞこの機会に是非、ご利用くださいますようお願い致します。

手続きは簡単です。組合にご連絡いただき「プレ

ス機オイル交換申込書」を受取り、必要事項をご記入し組合宛てにお送り下さい。交換時のレートは2ヶ月に1度変更されます。尚、給油条件により追加金が発生する場合がありますので、あらかじめご了承下さい。

ETCカード・ガソリンカード・プレス機オイル交換や、その他のお申込み、お問い合わせは、組合事務局までご連絡ください。

東京都製紙原料協同組合

☎ 03 - 3831 - 7980

支 部 便 り

城北支部 新年会開催

城北支部長 辻 忠敏

令和2年2月18日(火)赤羽の串焼き不二子にて新年会を開催しました。

不二鳥を使用しているお店なので、焼き鳥のおいしい店でした。

今期最後の支部会は9社10名の参加があり、ほぼ青年部員と活気あふれる新年会になりました。業界の現状は非常に厳しい状況ですが、これから繁忙期を迎えるに当たり古紙の発生と出荷が増えるよう望んでいます。又、4月には総会を開催しますのでご協力よろしくお願ひします。



江墨支部 新年会開催

江墨支部 石橋隆寛

令和2年2月22日に御徒町の「とろー」にて江墨支部の新年会を開催いたしました。

毎年恒例の奥様同伴で、総勢14名での宴席となりました。市況の悪化や、コロナウイルス問題など暗い話題ばかりでしたが、綺麗処を交えての宴席はあっという間に中締めとなりました。

「とろー」さんはお寿司屋さんですが、和洋折衷とりどりのお料理に奥様方も喜んでお帰りになりました。

業界も世の中も大変厳しい状況ですが、皆様方どうぞ健康にご留意下さい。



千代田支部 新年会開催

千代田支部長 近藤正彦

令和2年1月31日 竹橋パレスサイドビル「いろは寿司」にて千代田支部新年会を開催しました。

総勢10名の参加者で久しぶりに賑やかな宴会となりました。



組合員の広場

ニュージーランド旅行記

2020.1.1 ~ 2020.1.8

広報部副部長 清水弘允

正月休みを利用して8日間のニュージーランド旅行(NZ)に行ってきました。

最初にNZについての豆知識を紹介しておきます。NZは南半球にありますが、現在は夏時間で日本より時差が4時間進んでいます。日没は夜9時頃でした。

北島と南島に分かれ面積は27万平方キロ、日本の面積と比べると7割程度の広さです。人口は495万人でヨーロッパ系が74%、マオリ系が15%、アジア系が12%です。広い国土の割に人口が少なく気候が温暖で、ほとんどの国土が緑に覆われた農業国、牧畜の国と言う印象です。

歴史としてはポリネシア系のマオリ人が8世紀頃から住み始めたようです。その後、17世紀中旬にオランダ人がやって来たがマオリ人に追い返され、ついで18世紀後半にイギリス人探検家のジェームス・クックが上陸を果たし、それを契機にクジラやアザラシの捕獲を行う人々の補給地として利用されるようになったそうです。イギリス人とマオリ人との武力闘争が長く続きましたが、1840年に両者間で平和条約が締結されNZはイギリス領であると宣言されました。その後も人種に関わる紛争は続いたようですが、現在のNZは可なりマオリ人の権利に配慮している感じがします。

(1日目)

NZ北島のオークランド国際空港に朝9時頃に到着。直ぐバスでロトルアまで5時間程走り、ワイトモ鍾乳洞に行き土ボタルを見学。

土ボタルの幼虫が出す蛍光に寄ってきた昆虫を、幼虫が餌にするそうだ。幼虫の蛍光は綺麗だったが、それを楽しむためカメラのフラッシュを使えないので写真が撮れなかった。バスから見る個人住宅は土地が広いので殆ど平屋で建っていた。

(2日目)

アグロドームに行き、羊の毛刈りショーを見る。1頭を年2回刈るそうだ。

次いでトンガリロ国立公園に向け出発。途中でタウポ湖（北島最大の湖）から流れ出る川の小さな滝、フカ滝を見学。バスの窓から遠くに雪の被った山が見えたが、富士山とそっくりな山があった。ロトレアに戻りテ・ピアと言うマオリ文化の伝承を目的とする文化センターに行く。そこでマオリ彫刻と伝統的な織物と衣装を見る。次いでポフツ間欠泉の見学をする。蒸気は常に噴き出している感じがしたが、それでも間欠泉だそうだ。

NZにしかない絶滅危惧種キウイの展示があったが、夜行性という事もあり見る事はできなかった。NZにはマオリに由来する地名が多いので覚えにくい。



マオリ彫刻

(3日目)

早朝の4時半にホテルを出発してオークランド国際空港から、南島のクライストチャーチに空路移動する。到着後、まず昼食をゴルフ場のレストランで取る。NZはゴルフが盛んで300ヶ所のゴルフ場があるそうだ。

昼食後、クライストチャーチの市内観光。まず車窓から2011年に地震で倒壊した教会を観る。建て替える予定だったが、市民の反対で元の教会を復興する事になり、まだ倒れたままの姿であった。地震後の建てられた仮設の「紙の大聖堂」を見学した。



紙の大聖堂

これは日本の建築家の坂茂（ばんしげる）がデザインしたそうだ。すべて段ボールで出来ている。その後、5時間以上掛けてマウントクック国立公園に向かう。

途中でテカポ湖に寄り、「バウンダリー犬の像」と「善き羊飼いの教会」を見学。ここは夜に素晴らしい星が観察できる場所としても有名である。



善き羊飼いの教会

NZでは植物も動物も外来種の入る事を厳しく排除しているそうだ。しかし皮肉な事に外来種のルピナスが至る所で綺麗に咲いていた。

マウントクックのホテルに到着。部屋からマウントクック山が見えた。エベレスト初登頂はエドモ

ンド・ヒラリーが1953年に達成したが、彼はニュージーランド人で現在でも5ドル紙幣になっている。因みに最初の日本人は1970年に植村直己が登っている。

(4日目)

朝食後、マウントクック・ハイキングをする。出発した時は若干曇りがちだったが、2.5km程の山道を歩いていたら強烈な風が吹き始め、時には立ってられない程であった。

登った先には氷河湖のミューラー湖があった。

氷河が解けた湖なので乳白色である。

その後、クイーンズタウンに向け出発。次第に山岳地域となり急峻な山が迫り、左右に曲がる道路をバスは走った。

途中、昔のゴールド・ラッシュで栄えたアロータウンと言う町に立ち寄り、街を散策した。当時は砂金が採れたそうだが古い家並みは西部劇の町のようにであった。次いでジェット噴射式ボートに乗ってカワラウ川を30分ほど走る。泊まったホテルの部屋から見る、プカキ湖と背景の山脈は素晴らしかった。

(5日目)

ホテルを出発して6時間ほど掛け300kmほど走行してフィヨルド国立公園内のミルフォード・サウンド観光へ。観光船に乗って出発。フィヨルド特有のU字型断崖。あいにく雨と風になってしまったが、船内や船外で写真等を取る。雨が降ったお陰で断崖から何本もの滝が落ちていた。今日のバスガイドは日本人男性で説明が分かり易かった。NZの天気は変わり易く気温変化も同様。紫外線は日本の7倍から8倍と言っていた。

降水量は7,000mmで東京は1,500mmと比べれば多い事が分かる。家賃は週払い、給料の支払は2週に1回。平均年収は460万円。家の価格が急上昇中で平均でも1億円位する。一般道路、高速道路共に100km/時の制限。5km/

時超で罰金となる。しかし飲酒運転には寛容でビール3杯位まではOK。車以外に交通手段がないからだろう。



U字型断崖

(6日目)

クライストチャーチ空港を出発して北島のオークランド空港に戻る。市内を走って岬の先まで行きデボンポートと言う町を散策後フェリーで湾を横切り街の中心に行く。港の脇にあるOKギフトショップに寄る。これは大橋巨泉がカナダとオーストラリアにも持っている店である。マヌカ入り蜂蜜を購入した。その後、1時間ほど街を歩いて写真を撮った。オークランドはNZでは例外的に高層ビルが建っていた。

NZにはSUSHIの看板がかなりあった。サンドウィッチを売るように売っている。しかしカウンター式の寿司屋はないようだ。

(7日目)

9:50発の便で帰国。11時間のフライトだが時差が4時間あるので16:50に成田空港に到着する。

♪ことわざミニ知識♪

「溺れる者は藁をも掴む」

非常に困難な状況に陥った時は、藁のような頼りになりそうもない物まで、頼りにしてしまうものだ。

支部スケジュール

千代田支部

支部会 4月～5月 未定

総会 5月 日にちと場所未定

文京支部

支部会 4月20日(月) 東明飯店

支部会 6月18日(木) すし常(大塚)

台東支部

総会 4月27日(月) 場所未定

荒川支部

未定

足立支部

未定

山手支部

総会 4月18日(土) 鮎やなぎ

支部会 6月19日(金) 鮎やなぎ

城南支部

未定

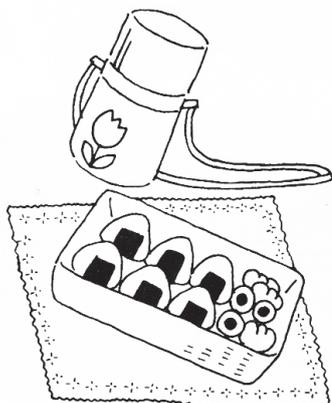
江墨支部

未定

城北支部

総会 4月28日(火) 組合会議室

支部会 5月・6月は休会



◎第64回 通常総会
 第58回永年勤続従業員表彰
 期日：令和2年5月18日(月)
 場所：上野精養軒
 時間：総会 午後4時15分より
 永年勤続従業員表彰 午後5時10分

お知らせ

〔4月会議・催事予定〕

4月 3日(金) 常任理事会(pm4:30～)

〃 理事会(pm5:30～) 組合会議室

4月12日(日) 清風会ゴルフコンペ 宿泊「河鹿荘」
 ～13日(月) 小田原湯本CC(am10:00スタート)

4月14日(火) 会計監査 (pm5:30～)
 組合会議室

4月20日(月) センター関東地区委員会(pm2:00)
 古紙センター会議室

4月23日(木) センター業務委員会(pm2:00～)
 〃 全原連役員会 (pm3:15)
 古紙センター会議室

〔古紙価格〕

〔東資協の古紙4品の標準売値〕

令和2年2月12日現在

新聞 5円～8円(下値下降)

雑誌 3円～4円(上値下降)

段ボール 3円～6円(横ばい)

会議概要 [1月・2月]

1月度定例理事会

[令和2年1月8日(水)] 於) 組合会館会議室
 出席理事22名・監事0名

理事長挨拶

年初にイランとアメリカとの険悪なムードが漂っています。私たちの仕事は必要性があるので、協力して少しでも良い物を作り日本の古紙の優位性を上げていければと思います。

[各部報告]**[総務部]**

- ・組合会館3階のテナント更新について：小柳工業（株）が現状料金で更新した（令和元年11月2日より）
- ・組合会館2階テナント入居：
（株）ファンリミット 代表者 金谷 泰享（カナヤ ヤスト） 職種「軽貨物運送・各種軽作業請負・他」

[直納部]

1月度の共販輸出は、上物及び裾物（段ボール・ミックスとも）に関して、輸出業者3社共に「市況が不透明で対応が厳しく、販売先を確保できない」との理由から入札辞退の申し出があり入札不可となりました。

[新聞・雑誌・段ボール]

新聞の発生は、引き続き低調。新聞用紙や洋紙は減産の影響で発注調整があり荷余り感がある。今後も市況は弱含みが続く模様。2019年1月から11月までの輸出は前年同期比で32%減。今年1月は新聞の輸出がほぼ出来ない状況になると聞いている。

雑誌の発生は引き続き低調。需給は段ボール古紙からの配合変更もあるため他品種に比べ引合いは安定。2019年1月から11月までの輸出は前年同期比で23%減。

段ボールの発生は堅調。メーカーは販売が振るわない上、製品輸出減による影響で減産傾向。古紙輸出はオファーが少ない上、輸出価格は国内価格を大きく下回り弱含みで推移。インドネシアが

12月に輸出再開されたので、各社の問屋在庫が減り年末を迎える事が出来た。

2019年11月輸出は昨年同月比31%増。2019年1月から11月までの輸出は前年同期比で11%減。

インドネシアへは、船の確保が難しくキャンセルになるのではないかとされている。

[上物] 上物は年初から大変厳しい状況が予想される。

[オフィス古紙] 年末なので発生が多かった。メーカーによってはミックス系を使いたいとか、込頁やケント、模造系を使いたくないとの声が出ています。メーカーによっては使えそうな雑誌から、ある程度確保できているので、価格の高い古紙は使いたくない模様である。

[返本関係] 返本の発生は前年対比で91.5%。今年オリンピックイヤーで、以前ですと特別な事がある年は相乗効果で本が売れたが、現在は、その他のメディアのウェイトが上がり売り上げに繋がっていない。

[集荷部]

昨年末は商印関係で中綴じの仕事が早めに終わってしまい、12月だけをみても発生は少なかった。製本関係では、並製の物が今年の夏から秋にかけて少なかったが、年末に多く出てきており3月くらいまで続くのではないかと予想しています。

[広報部]

今月下旬に広報1月号を発送予定で現在、原稿を集めています。新年の挨拶が中心となりますが、原稿の提出がまだの方は早急に提出して下さい。

[事業部]

1月18日に合同新年会を開催しますのでご協力をお願い致します。新年会のアトラクションは「アルマース」によるベリーダンスを予定しています。あとは恒例のカラオケ大会があり上位3名に景品が贈呈されます。

[青年部]

1 2月17日(火)午後6時半より銀座「ワインホールグラマー」で忘年会を開催しました。

[支部報告]

荒川支部：1/8「伊豆栄梅川亭」新年会
山手支部：支部会は2月休会で3月実施予定
城南支部：2/29～3/1 箱根「河鹿荘」で新年会
城北支部：2月後半に新年会予定

[審議・検討・報告事項]

1. 合同新年会(1月18日)について
 - *担当常任理事集合 午後5時10分 精養軒 2階 受付カウンター前
 - ①来賓受付担当者「直納部 近藤(行)・安立」
 - ②新聞社受付及び会計関係(濱谷・宮内)
 - ③進行「司会:安立支部長、閉会の辞:山口支部長」
 - ④その他 アトラクション・カラオケ景品準備 「近藤(充)」
 - ⑤支部受付:各支部長
2. 組合脱退:城北支部(株)千足(代表伊藤 滋)
事業内容の変更 令和2年3月31日付脱退
・・・原案通りで承認可決
3. 全原連役員改選:①理事3名・監事1名
②近代化推進委員・・・2月理事会で決定する
4. 東リ協力サイクルフォーラム「東京2020オリンピック・パラリンピック・リサイクルレガシーを考える」開催
ホテルメトロポリタンエドモンド3F 飯田橋
5. 集荷部新年会 集荷部委員会及び新年会
(pm6:30～) 2月8日(土)場所は後日連絡
6. 組織変更 荒川支部:
(株)清水 代表取締役社長 清水明利 →
新代表 代表取締役会長 清水明利
代表取締役社長 小池康治 令和2年12月

古紙センター関東地区委員会

[令和2年1月20日(月) pm4:00～
於)古紙センター会議室

[需要動向] 20/1月 単位トン、
()は対前年同月比、在庫の()は在庫率

[関東商組 32 社実績]

[新聞]	仕入	45,133(92.0%)
	出荷	42,361(90.0%)
	在庫	15,303(36.1%)
[雑誌]	仕入	43,719(98.8%)
	出荷	38,929(96.4%)
	在庫	13,304(34.2%)
[段ボール]	仕入	149,828(98.7%)
	出荷	144,734(102.1%)
	在庫	28,667(19.8%)

[関東・静岡実績]

[新聞]	入荷	152,689(84.6%)
	消費	148,706(88.0%)
	在庫	113,108(76.1%)
[雑誌]	入荷	120,940(106.7%)
	消費	115,855(109.4%)
	在庫	51,935(44.8%)
[段ボール]	入荷	325,118(96. %)
	消費	314,677(102.3%)
	在庫	127,800(40.6%)

[業者側コメント]

[新聞・雑誌・段ボール]

- ・32社報告の12月古紙仕入は前月比で3品とも増加し、前年比では3品ともに減少した。在庫は前月比、前年比で3品ともに増加した。

[上物古紙]

- ・12月の上物古紙在庫は、前年比で全品種が増加となり、合計で150%近い増加となった。在

庫増加の主要因は上物代替として雑誌古紙の余剰分がメーカーに納入されたためである。

[メーカー側コメント]

- ・12月の新聞の発注は微減、入荷は計画通り、消費は微減で、在庫は増加となった。1月の発注は前月から調整のため微減、入荷は計画通り、消費は微減で、在庫は微減となる見通しである。2月の発注は1月並みから微減の見通しである。
- ・12月の雑誌の発注は微減、入荷は計画通り、消費は減少し、在庫は増加した。1月の発注は新聞同様、前月からの調整のため微減、入荷は計画通り、消費は振るわず微増となり、在庫は増加となる見通しである。
- ・12月の段ボールの発注は横ばいから微増、入荷は計画見直しがあり、消費は低調で、在庫は増加した。1月の発注は抑制気味、入荷は順調で、消費は低調のため、在庫は増加する見通しである。2月の発注状況は横ばいから抑制の見通しである。

古紙センター業務委員会

[令和2年1月23日(木)] pm2:00～

於) 古紙センター会議室

- [1] 集団回収実施団体への感謝状贈呈について
(中・四国部地区委員会の推薦)
- [2] 諸外国における古紙輸出動向
- [3] 令和2年1月～6月段ボール・新聞・雑誌の消費計画について
- [4] 古紙の需要・市況動向について

*ページ数の関係で割愛させていただきます。

2月度定例理事会

[令和2年2月5日(水)] 於) 組合会館会議室

出席理事25名・監事0名

理事長挨拶

先月の合同新年会ご協力有難うございました。人数が昨年より少なかったのが残念でした。

[各部報告]

[直納部]

1月度の共販輸出は、裾物の段ボールについて1社から札がはいりました(他、2社は入札辞退)。しかし、組合が予定していた価格と折合いが付きず輸出見送り(スキップ)となりました。他の上物及び裾物(ミックス)に関しては、輸出業者3社共に「市況が不透明で対応が厳しく、販売先を確保できない」との理由から入札辞退の申し出があり入札不可となりました。

中国への輸出が2月10日と遅れており中国メーカーと商談が出来ない状況。輸出先は段ボールがベトナム、雑誌が中国しか購入先がなく現在、止まっている状況。新聞についても雑誌と同様。

[新聞・雑誌・段ボール]

新聞の発生は、引き続き低調。メーカーからの引合いが極端に弱くなった事から持ち去りが減り、行政回収の新聞が増加傾向。需要は新聞用紙の他、洋紙の大幅減産の影響で発注調整があり荷余り感が継続。当面、回復の見込みはなく苦しい状況が続く模様。2019年1月から12月までの輸出は前年同期比で30%減。

雑誌の発生は引き続き低調。輸出が低迷している事で国内メーカーへの入荷は好調だが、白板の生産・販売が不振で一部大手メーカーは発注量を2割カット。2019年1月から12月までの輸出は昨年同期比で23%減。

段ボールの発生は堅調。メーカーは販売が振るわない上、製品輸出減による影響で減産傾向。古紙

輸出は一時的にオファーが出ている模様だが先行き不透明で一部大手メーカーは発注量10%カット。2019年1月から12月輸出は昨年同期比7%減で、段ボール古紙は、年末にかなりの輸出が出来た模様。

[上物] 産業古紙の発生は落ちている。洋紙メーカーでの産業古紙の使用も落ちている。国内の雑誌から廻ってきて使用出来そうな物も洋紙メーカーに流れている。洋紙メーカーの不況も産業古紙に影響を与えている。

[返本関係] 返本の販売は7年ぶりに前年対比で0.2%増となった。しかし内訳は電子出版がプラス23.9%、紙媒体はマイナス4.3%と振るわなかった。書店の床面積については、2018年と2019年を比べると5万坪落ちており、売場が減少している。

[集荷部]

発生は悪い。裾物古紙の状況が悪い中、上物古紙が家庭紙向けに流れている事は、集荷の仕事の中でも現れてきています。集荷ではケント紙になるよう、雑誌にならないよう選別しています。集荷が気にしているのは裾物古紙の価格が下落しているので、産業古紙の価格が同じように下落しないようにする事です。そして、集荷の際にかかる費用を古紙価格にしっかり組み込む事を忘れないでほしい事です。現状、小規模の在る製本屋では、7年ぶりの少ない仕事量だそうです。

[広報部]

2月3日に広報部委員会を開催しました。打合せ内容は、広報3月号の内容についてです。「時の視点」では古紙ジャーナル社による市況と70周年記念座談会の第3回目の記事掲載です。「時の話題」では合同新年会と集荷部新年会を掲載予定です。

「支部便り」では各支部による支部新年会の開催記事となります。原稿の締め切りは3月初めとな

りますので早めの提出をお願い致します。又、広報9月号と11月号で掲載しました「70周年記念座談会」の記事を、業界紙の紙業タイムスが掲載を決めました。

[事業部]

1月18日に行われた合同新年会についてご協力有難うございました。アトラクションのベリードンスが少し盛り上がり欠けたのが残念でした。

[青年部]

2月19日に部会と懇談会を開催します。

[支部報告]

千代田支部：3月に支部会開催

文京支部：2/18と3/18に支部会開催

荒川支部：2/12に支部会

足立支部：3月に支部会開催

山手支部：3/19支部会

城南支部：2/29～3/1 箱根「河鹿荘」で新年会

江墨支部：2/2に新年会

城北支部：2/18に新年会

[審議・検討・報告事項]

(1) 日程について

① 静岡県紙業協会家庭紙部会との懇談会
事前会議(p m1:15)本会議(p m2:00)
富士工業技術支援センター 3/11(水)

② 集直合同会議:家庭紙部会へ向けて
(p m4:30～) 3/5(木)

③ 総会資料検討会:正副理事長、業務部長、専務理事(p m5:00～) 3/31(火)

④ 会計監査 : 監事・会計理事・理事長・専務理事・杉山会計 (p m5:30～)
4/14(火)

(2) 全原連役員の改選: 新理事 (坂田、上田、工藤、廣田)、 監事(坂内)
近代化推進委員 経営革新(廣田、坂内)、
需給(上田、富澤)、 I T(工藤、富澤)、
渉外広報(高橋、宮内)

- (3) 賛助会員 丸大食品(株) 12月ギフト販売
(お歳暮)の実績報告 昨年対比110%

古紙センター関東地区委員会

令和2年1月20日(月) pm 2:15～
於) 古紙センター会議室

[需要動向] 20/1月 単位トン、
()は対前年同月比、在庫の()は在庫率

[関東商組 32 社実績]

[新聞]	仕入	39,993(88.0%)
	出荷	40,876(88.1%)
	在庫	14,420(35.3%)
[雑誌]	仕入	38,792(94.2%)
	出荷	37,922(90.6%)
	在庫	14,174(37.4%)
[段ボール]	仕入	133,261(100.0%)
	出荷	135,249(102.5%)
	在庫	26,679(19.7%)

[関東・静岡実績]

[新聞]	入荷	145,771(81.1%)
	消費	149,286(87.2%)
	在庫	110,858(74.3%)
[雑誌]	入荷	116,969(97.7%)
	消費	110,145(95.3%)
	在庫	58,308(52.9%)
[段ボール]	入荷	320,136(96.3%)
	消費	306,381(96.3%)
	在庫	141,681(46.2%)

[業者側コメント]

[新聞・雑誌・段ボール]

- ・32社報告の1月古紙在庫は前月比で新聞・段ボールは減少、雑誌が増加し、前年比では3品ともに増加した。特に新聞・雑誌は大幅に増加

した。中国向け輸出は新型コロナウイルスの影響から商談が出来ず、3月の輸出は不透明である。

2月古紙価格は下方修正。

[上物古紙]

- ・1月の上物古紙在庫は、オフィスMIX以外は前年比で増加し、DIP向けの余剰だけでなく家庭紙向けも余剰してきている。3月はオフィスMIXの発生期であるため、更に余剰する恐れがある。

[メーカー側コメント]

- ・1月の新聞の発注はやや減少、入荷は計画通り、消費は減少で、在庫は微減となった。2月の発注は日数減分の減少、入荷は計画通り、消費はやや減少で、在庫は減少する見通しである。3月の発注は一部メーカーで休転を控えており、抑制となる見通しである。
- ・1月の雑誌の発注はやや減少、入荷は好調、消費は順調で、在庫は微増した。2月の発注は日数減分の減少、入荷は計画通り、消費はやや減少で、在庫は減少する見通しである。
- ・1月の段ボールの発注は減少、入荷は順調、消費はやや減少で、在庫は増加した。2月の発注は抑制し、入荷は順調で一部メーカーで荷止めがあった。消費は生産の急ブレーキから大幅に減少し、在庫は増加する見通しである。3月の発注状況は一部メーカーで休転を控えており、抑制となる見通しである。

* 2月27日(木) センター業務委員会 中止

〃 全原連理事会 中止

広報誌 表紙写真募集の件

広報部

皆様には日頃より組合活動にご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

さて広報誌の表紙は、従来、特定の組合員様のご協力で写真を提供して頂いて参りました。

しかしながら諸般の事情により、今後その写真の利用ができなくなりました。

そこで、組合員の皆様から表紙を飾る写真を公募したいと思います。下記の要領で、奮って写真をご応募ください。お待ちしております。

募集要項

募集写真：白黒またはカラー写真

焼き付け または 添付ファイル

題 材：風景、季節、催事を扱ったもの

提出時期：随時

募集写真提出先：

〒110-0016 東京都台東区台東 3-16-1

東京都製紙原料協同組合 事務局

TEL 03-3831-7980

FAX 03-3831-7880

E-mail : info@kosi-tokyo.or.jp



編集後記

広報部長 高橋宏明

中国が「くしゃみ」をすると世界が風邪をひくというが、本当に現実になりつつある。

2008年リーマンショック時より酷くなるかもしれない。新型コロナウイルスの影響で、全てが自粛・縮小してしまうと経済に悪影響がでておかしくなってしまう。また、ネットなどで「デマ」が流れ、トイレトペーパー・お米・水・紙オムツなど無くなると騒がれドラックストアに人が殺到しています。これらの品物が中国で作られていると思っている人が多いのも「ビックリ」です。「デマ」や「うそ」に惑わされないように注意しましょう。

また、この難局に大変ですが組合員の皆様頑張りましょう。



組合総合名簿の協賛広告について

広報部

この度は、組合総合名簿の協賛広告にご協力いただき誠にありがとうございました。

広報誌では昨年より2年間に渡り、今回ご協力頂きました企業・団体に対し1回ずつ無料で広告掲載をさせていただきます。掲載の順番や掲載ページは、こちらの都合で行いますのであらかじめご了承ください。(広告を掲載した号の広報誌は、該当の企業・団体にお送りいたします)

今回も組合とかわりの深い関係会社を掲載いたしました。

尚、有料での掲載も可能ですので、ご希望の際は組合までお申し出ください。料金等は下記のようにになります。

<広告料金について>

広報誌は、1月号、3月号、6月号、9月号、11月号の年5回発行しております。

掲載と同じ2分の1ページの広告を掲載した場合

年1回の掲載 : 14,000円

年2回の掲載 : 26,000円 (13,000円×2回)

年3回の掲載 : 36,000円 (12,000円×3回)

年4回の掲載 : 44,000円 (11,000円×4回)

年5回の掲載 : 50,000円 (10,000円×5回)

掲載ページにつきましては広告数によりますが、最終ページに近い順に掲載する予定です。

お申し込みは、東京都製紙原料協同組合

電話 03-3831-7980

FAX 03-3831-7880

やわらかパルプで
コーティングした
エコロジーロール

再生紙の表面をバージンパルプでコーティングしたシートを、さらに2枚重ねにしました。お肌にふれる表面はやわらかなバージンパルプで、デリケートな方でも安心。

香水入り

30m 2枚重ね ダブルエンボス 12ロール

森の香りがやさしく包む

森の朝

30数種類の植物から抽出されたエッセンスが香ります。

やさしい肌ざわりの
カラーロール。

パステルグリーン 香水入り
30m2枚重ね ダブルエンボス 12ロール

HERB
FRESH

ハーブフレッシュ

7種類のハーブのプリントが楽しめるカラーロール。「森の朝」と同じく100%植物性エッセンスの香り。

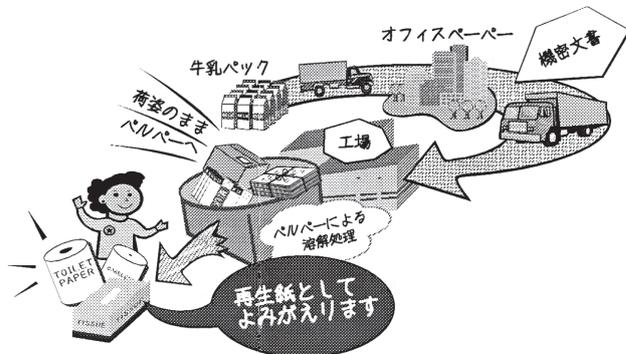
パステルピンク + 2色プリント 香水入り
30m2枚重ね ダブルエンボス 12ロール

富士里和製紙株式会社

〒419-0203 静岡県富士市鷹岡本町4-19
TEL 0545-71-3005 FAX 0545-71-6858

私たちのテーマは

緑の地球を子どもたちへ



資源リサイクルのために

私たちが住む地球上で今、紙（森林）の問題が深刻になっています。家庭やオフィスから出される紙の大半が、資源として再利用されることなく、焼却されてしまっている事をより多くの人に考えてもらいたい。そんな願いから、私たちは「地球にやさしい地球人」になろうと立ち上がりました。

RELEX
コアレックスグループ

コアレックス三栄株式会社 東京工場

〒210-0866 神奈川県川崎市川崎区水江町 6-10
TEL.044-281-1100 FAX.044-281-1101

コアレックス信栄株式会社

〒421-3306 静岡県富士市中之郷 575 番 1
TEL.0545-56-2513 FAX.0545-56-2511

<http://www.corelex.jp>

コート白ボール (マルイコート・マルイコート裏白)

トイレットペーパー (トロフィー・菊華)

丸井製紙株式会社

代表取締役会長 **井 出 清 章**

代表取締役社長 **井 出 浩 之**

本社工場 静岡県富士市久沢 37 〒419-0293

電 話 (0545) <71> 2320 番 (代)

ファックス (0545) <71> 7874 番

家庭紙工場 静岡県富士市久沢 160 の 1 〒419-0293

電 話 (0545) <71> 2325 番 (代)

ファックス (0545) <71> 2326 番

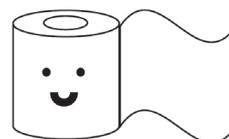


再生紙100%トイレトペーパーの製造・販売
機密書類の溶解処理サービス

鶴見製紙株式会社

代表取締役 里和 永一

本社 〒334-0013 埼玉県川口市南鳩ヶ谷8-1-10
TEL.048-283-3620 FAX. 048-283-3664
沼津工場 〒410-0315 静岡県沼津市桃里464
TEL.055-969-4555 FAX.055-969-4556



家庭紙（トイレトペーパー・ペーパータオル）製造 販売

太洋紙業株式会社

代表取締役社長 渡辺和裕

〒418-0022 静岡県富士宮市小泉350

TEL 0544-27-3166

FAX 0544-27-0911

<http://www.taiyo-paper.co.jp/>

再生印刷用紙抄造

 **丸王製紙株式会社**

地球環境にやさしい企業

代表取締役社長 渡邊典正

〒417-0854 静岡県富士市宇東川西町1-12

TEL (0545)53-0115 FAX (0545)51-8494

領域をこえ 未来へ

OJI

王子グループは、
領域をこえた積極的なビジネス展開により、
限りない可能性に挑戦し、
より一層社会に貢献してまいります。

木を植える。森を育てる。明日をつくる。

www.ojiholdings.co.jp

木とともに未来を拓く

日本製紙グループは、
世界の人々の豊かな暮らしと
文化の発展に貢献します。



日本製紙株式会社

東京都千代田区神田駿河台4-6 御茶ノ水ソラシティ 〒101-0062
TEL.03-6665-1111 www.nipponpapergroup.com

人と自然が共生する
未来のために。
「ミニマム・インパクト」を
追求した紙づくりを
めざします。

ミニマム・インパクトとは、環境へのあらゆる影響を最小限にとどめる考え方です。



HOKUETSU



www.hokuetsucorp.com

北越コーポレーション株式会社

賛助会員の入会特典

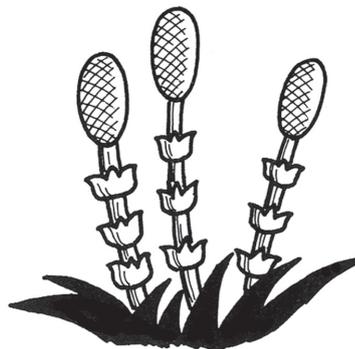
入会されますと次のような特典があります。

1. 組合広報誌を毎月贈呈
2. 広報誌に無料で広告掲載が出来る。
3. 広報紙面において加入後1回に限り、賛助会員紹介として企業紹介・事業紹介をする事が出来る。
4. 賛助会員の共同購入事業を詳しく紹介するための講習会を実施する事が出来る。
5. 年1回、組合総会の懇親会に参加する事が出来る。その他についても計画中です。

賛助会員にご加入希望の方、及び、入会のご紹介をいただける方は組合事務局へご連絡ください。詳細についてご案内致します。

現在、下記6社の賛助会員が在籍中です。

1. 丸大食品(株)
2. 矢崎エナジーシステム(株)
3. (株) F - S U N ツーリストジャパン
4. コマツカスタマーサポート(株)
5. ユナイテッド・インシュアランス(株)
6. 極東開発工業(株)







HERE IS THE NEW STYLE.

これが、極東開発工業のまったく新しいごみ収集車。

力強く洗練されたデザインに生まれ変わった、「プレスバック[®]」と「バックマン[®]。チルト」はLEDリヤコンビネーションランプと、インナーサイドカバーに一体型ワンタッチハンドルなどを採用し、高い安全性・作業性も実現しています。

NEW

PRESSPACK[®]

4t車級プレス式ごみ収集車 プレスバック[®]

スムーズで効率的な積込みを実現

プレスプレートの形状を見直し、ごみの圧縮率を向上させ、よりスムーズで高効率な積込みを実現しました。

サイドスチフナを標準装備

ボデーサイドパネルにプレス加工のサイドスチフナを標準装備。ボデー剛性の向上と力強いデザインに貢献します。

NEW

PACKMAN[®]

4t車級回転板式ごみ収集車 バックマン[®] チルト

圧縮率の向上と逆流防止を両立

ホッパ形状およびプッシュプレートのリンクポイントを見直し、ごみの圧縮率の向上と逆流防止を両立しました。

車両全高を低減

ダンプ機構を変更することでボデー高さを低減し、従来機に比べ車両全高を約100mm～約160mm低減しました。

極東開発工業株式会社 本社/兵庫県西宮市甲子園口6-1-45 〒663-8545 TEL.(0798)66-1000
 東京本部/東京都品川区東品川3-15-10 〒140-0002 TEL.(03)5781-9821

ホームページアドレス <http://www.kyokuto.com/>

●北海道支店 ☎(011)251-5701 ●東北支店 ☎(022)236-6692 ●首都圏支店 ☎(03)5781-9825 ●北関東支店 ☎(048)668-7712 ●中部支店 ☎(0568)71-2231
 ●関西支店 ☎(0798)66-1011 ●中国支店 ☎(082)232-8358 ●九州支店 ☎(092)471-1001

1. 製紙原料・仕入営業の強い右腕になりたく思います。
どうぞよろしくお願ひします！

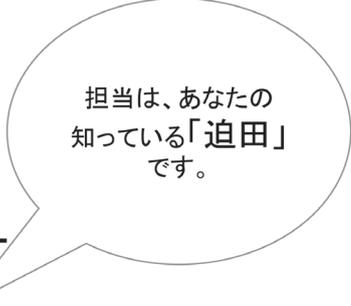
2. 経営者様の「お役立ち」のためのアドバイザー集団です。
経営者様に寄り添って、各経営課題をソリューションし、
ともに歩むパートナーとなることを目指しています。

アドバイス 研修 セミナー 助成金・補助金 自動車保険
ビジネスマッチング コスト削減 リスクマネジメント



総合保険代理店
ユナイテッド・インシュアランス株式会社
担当：マーケット開発 迫田 真魚

〒330-0062 埼玉県さいたま市浦和区仲町 3-12-6 5F
TEL：048-711-2505 (代) FAX：048-711-3071
<https://www.utdi.co.jp>



低燃費を考えよう。
CO₂削減を考えよう。
現場の操作のしやすさを考えよう。
大きなフォークリフトも。
小さなフォークリフトも。
考えて、考えて、考えて、つくるんだ。

Global Teamwork
KOMATSU

徹底的な低燃費を実現した、
待望の8tフォークリフト、誕生。
エンジンは、コマツの最新テクノロジーを凝縮した「新世代クリーン
エンジン」。建設機械で培った技術を結集した「電子制御HST」を搭載。
高負荷作業時の燃料消費量を、最大30%削減することに成功しまし
た。高い操作性はそのままに、8tクラスでありながら、低燃費にこ
だわる。ランニングコストも抑える。考えて、考えて生まれた、
これからのフォークリフトです。

FH80-2

環境性能に優れたバッテリーフォークには、
パワーと耐水性を。
環境性能、経済性だけでなく、長時間稼働まで実現したバッテリー
フォークリフトFEシリーズに、待望の3t車がラインアップ。徹底した防
水設計、防塵設計により、バッテリーフォークリフトでありながら、アウ
トドアのタフな現場でこそ、力を発揮します。また、急速充電も可能。
コマツ独自のテクノロジーが、
バッテリーフォークリフトの
古い常識を、変えていきます。

FE30-1

コマツカスタマーサポート株式会社

東京カンパニー
本社 〒210-0869 神奈川県川崎市川崎区東扇島5番地

**海外・国内旅行のご相談は是非、株式会社F-SUNツーリストジャパンに
海外は特に、カンボジア、ベトナム、タイ、ミャンマー、ネパールの手配が得意です！
国内は、東北、九州など復興支援に力を入れており得意です！是非お問合せ下さい！**



アンコールワット(カンボジア)



水上人形劇(ベトナム)



ヒマール(ネパール)

F = FRIENDSHIP (旅を通して友好・友情を深める)
F = FLEXIBLE (順応性のある・融通のきく旅行手配)
F = FAMILY (家族のようにお客様をお迎えする旅行手配)
SUN = (太陽のように明るく光り輝く会社を目指す)

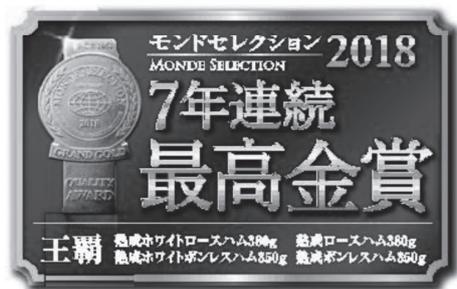


株式会社F-SUN ツーリストジャパン(東京都知事登録旅行業者代理業 11247号)
 〒141-0022 東京都品川区東五反田 4-10-9 シャトレー五反田2B 担当:小林・横山
 TEL:03-5422-7530 FAX:03-5422-7532 E-MAIL:info@fsun.co.jp http://www.fsun.co.jp

丸大食品

一年中、お取り扱いギフトも特別価格にて、ご案内致します。

丸大食品株式会社
東日本特販営業課
 〒135-0051 東京都江東区枝川 2-23-2
 TEL 03-3647-3270
 FAX 03-3647-3274



真心を込めて

「心に残る贈り物」

丸大食品

年間広告掲載会社のご紹介

広報誌では、組合総合名簿の協賛広告にご協力頂きました企業・団体に対し1回ずつ2年に渡り、無料で広告掲載をさせて頂いております。

その中の1社である**矢崎エナジーシステム**(株)より年間掲載(有料)のお申し込みを頂いております。有難うございます。

又、賛助会員でもあります。

どうぞこの機会に皆様も有料広告掲載をご検討いただきますよう宜しくお願い致します。

お申込みや料金等の詳細につきましては、広告先頭ページのご案内をご参照ください。



車載式積載重量計 LI

LI は様々な車輛へ 後付可能 な計量器



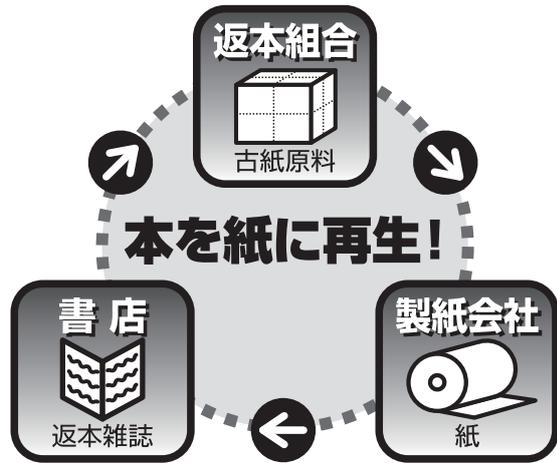
矢崎エナジーシステム株式会社

TEL:03-5782-2703 FAX:03-5782-2737

〒108-0075 東京都港区港南1-8-5 Wビル6F

各地域担当がおります。お気軽にお問合せ下さい。

日本最大級の古紙原料生成施設で循環社会に貢献する



東京返本加工協同組合
Tokyo Overissued Magazine Processing Cooperative

理事長 藤川達郎

蓮田事業所

埼玉県蓮田市根金1464番地1号 出版共同流通(株)蓮田センター内
電話:048-767-1820 FAX:048-767-1821

[HP] <http://www.henpon.or.jp>

田中のトラックスケール (台貫)

四大特徴
正確な計算・堅牢な構造
簡易な操作・目安目盛り
完全なアフターサービス



創業 明治36年
通産大臣賞受賞

株式会社 田中衡機工業所

本社 〒955-8691 新潟県三条市福島新田丙2318-1
TEL 0256-45-1251・FAX 0256-45-2204
東京支店 〒101-0061 東京都千代田区三崎町2-6-7
TEL 03-3263-4531・FAX 03-3262-6918

営業品目

- ① 裁落用麻袋 (八手大袋)
- " " (六手中袋)
- ② " PP (新袋)
- " " (再生袋)
- ③ バンインダー用布袋 (新袋)
- " " (再生袋)
- ④ 1 屯 バッグ (新袋)

その他御注文に応じます
気軽に御相談下さい。

司麻袋工業株式会社

本社 東京都足立区中央本町4-9-5
TEL (3849) 2968 (代表)
ハシクのフクロヤ



ベラー番線

最良の品質・防錆OK

ートラブル、ロスが少ないー

50K・100K・500K・1000K

吾 坂野興業株式会社

東京本社 TEL 03-3718-7311
FAX 03-3724-8170
浦安営業所 TEL 0473-54-6531
FAX 0473-51-5201
静岡営業所 TEL 054-624-1101
FAX 054-624-6704